

6. <<保育児童学科>>【保育・幼児教育コース】（保育士資格＋幼稚園教諭一種免許状モデル）

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
総合教育科目	基礎教育 科目	保育児童学概論 人権教育 ▲▼	2 2	保育児童基礎演習☆	2				3科目 6単位必修	
	健康教育 科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位必修	
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語 I ☆* 情報処理演習 I ☆*	2 4						2科目 6単位必修	
	教養教育科目 科目	社会福祉入門☆□ 文章表現☆ 法学（憲法）☆* 教養基礎演習 I	2 2 2 2						4科目 8単位必修	
	キャリア開発 科目	保育キャリア基礎演習☆	2	保育キャリア応用演習☆	4	保育キャリア展開演習☆	4	保育キャリア実践演習☆	4	4科目 14単位必修
小計	22 単位		6 単位		4 単位		4 単位		36単位	
専門教育科目	専門基礎 科目	児童・家庭福祉論□☆※ 教育学概論☆△▽	2 2	社会福祉☆ 教育心理学△▽	2 2				4科目 8単位必修	
	専門科目 I	保育者論☆△ 保育の心理学☆	2 2	保育原理☆ 社会的養護 I ☆ 保育の心理学 II ☆ 子どもの保健☆ 子どもの健康と安全☆ 乳児保育 I ☆ 障害児療育☆▲▼	2 2 2 2 2 2 2	子ども家庭支援論☆ 子ども家庭支援の心理学☆ 子どもの食と栄養☆○ 児童・家庭福祉論 II ☆ 臨床心理学☆○	2 2 2 2 2		14科目 28単位必修	
	専門科目 II	保育内容（表現）☆△ 保育内容（健康）☆△ 音楽☆△▽ 図画工作 I ☆△▽ 幼児体育☆△▽ 音楽実践演習☆	2 2 2 2 2 2	社会的養護 II ☆ 保育内容（言葉）☆△ 保育内容総論☆△ 音楽 II ☆▲▼ 図画工作 II ☆▲▼ 音楽実践演習 II 幼児理解☆△ 体育△▽ 教育方法論（ICT活用含む）△▽	2 2 2 2 2 2 2 2 2	保育内容（人間関係）☆△ 保育内容（環境）☆△ 保育カリキュラム論☆△ 子育て支援☆ 乳児保育 II ☆ 音楽 III ☆	2 2 2 2 2 2	保育児童専門演習☆ 保育内容総論 II ☆△	2 2	15科目30単位 必修を含む 23科目 46単位修得
	専門展開科目	国語（書写を含む）△▽ 算数△▽	2 2	保育実習指導 I ☆ 保育実習 I（保育所）☆	2 2	保育実習 I（施設）☆ 教育相談（カウンセリングを含む）△▽ 生活△▽	2 2 2	保育実習指導 II ☆注4 保育実習 II（保育所）☆注4 保育実践演習☆	2 2 2	10科目 20単位修得
	資格科目	初等 教職		教育法規△▽ 特別ニーズ教育論△▽※	2 2			教職実践演習（幼稚園）△	2	6科目 11単位修得
	幼稚園				教育実習指導（初等）I △ 教育実習（初等）I △▽	1 2	教育実習（初等）II △▽	2		
修得単位	46 単位		50 単位		35 単位		18 単位		149単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注3) ☆（保育士資格 ☆必修 ★選択必修）、▽（小学校教諭教諭 ▽必修 ▼選択）、●（特別支援学校教諭 必修）、○（養護教諭教諭 ○必修 ◎選択）、◆（社会教育主事資格 ◆必修 ※選択）□（社会福祉士受験資格 必修）、*（教職課程共通 *必修 ※選択）、△（幼稚園教諭 △必修、▲選択）、の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 保育士資格取得のためには、保育実習Ⅱ・Ⅲのいずれか、ならびに保育実習指導Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択必修のこと。

7. <<保育児童学科>>【保育・初等教育コース】（保育士資格＋幼稚園教諭一種免許状＋小学校教諭一種免許状モデル）

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
総合教育科目	基礎教育 育科目	保育児童学概論 人権教育 ▲▼	2 2	保育児童基礎演習☆	2				3科目 6単位必修	
	健康教 育科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位必修	
	コミュニケーション 目	アメリカの文化と言語 I ☆* 情報処理演習 I ☆*	2 4						2科目 6単位必修	
	教養教育科 目	社会福祉入門☆□ 文章表現☆ 法学（憲法）☆* 教養基礎演習 I	2 2 2 2						4科目 8単位必修	
	キャリア開発 教育科目	保育キャリア基礎演習☆ 教員基礎演習 I ▽●○	2 2	保育キャリア応用演習☆ 教員基礎演習 II ▽●○	4 4	保育キャリア展開演習☆ 教員開発演習 I ▽●○	4 4	保育キャリア実践演習☆ 教員開発演習 II ▽●○	4 4	4科目14単位 必修を含む 8科目28単位 修得
小計	24 単位		10 単位		8 単位		8 単位		50単位	
専門教育科目	専門基 幹科目	児童・家庭福祉論□☆※ 教育学概論☆△▽	2 2	社会福祉☆ 教育心理学△▽	2 2				4科目 8単位必修	
	専門科目 I	保育者論☆△ 保育の心理学☆	2 2	保育原理☆ 社会的養護 I ☆ 保育の心理学 II ☆ 子どもの保健☆ 子どもの健康と安全☆ 乳児保育 I ☆ 障害児療育☆▲▼	2 2 2 2 2 2 2	子ども家庭支援論☆ 子ども家庭支援の心理学☆ 子どもの食と栄養☆○ 児童・家庭福祉論 II ☆ 臨床心理学☆○	2 2 2 2 2		14科目 28単位必修	
	専門科目 II	保育内容（表現）☆△ 保育内容（健康）☆△ 音楽☆△▽ 図画工作 I ☆△▽ 幼児体育☆△▽ 音楽実践演習☆	2 2 2 2 2 2	保育内容（言葉）☆△ 保育内容総論☆△ 音楽 II ☆▲▼ 図画工作 II ☆▲▼ 音楽実践演習 II 教育方法論（ICT活用含む）△▽	2 2 2 2 2 2	保育内容（人間関係）☆△ 保育内容（環境）☆△ 社会的養護 II ☆ 音楽 III ☆ 体育△▽ 体育科指導法▽ 音楽科指導法▽ 図画工作科指導法▽	2 2 2 2 2 2 2 2	保育児童専門演習☆ 保育内容総論 II ☆△ 子育て支援☆ 幼児理解☆△ 保育カリキュラム論☆△ 乳児保育 II ☆	2 2 2 2 2 2	15科目30単位 必修を含む 26科目 52単位修得
	専門展開科目	国語（書写を含む）△▽ 算数△▽	2 2	保育実習指導 I ☆ 保育実習 I（保育所）☆ 国語科指導法（書写を含む）▽ 算数科指導法▽ 児童生徒指導論（進路指導を含む）▽ 総合的な学習の時間の指導法▽	2 2 2 2 2 2	保育実習 I（施設）☆ 教育相談（カウンセリングを含む）△▽ 生活△▽ 道徳の指導法▽ 生活科指導法▽	2 2 2 2 2	保育実習指導 II ☆注4 保育実習 II（保育所）☆注4 保育実践演習☆	2 2 2	16科目 32単位修得
資格科目	初等 教職	教師論▽ 教育課程論▽	2 2	教育法規△▽ 特別活動の指導法▽ 特別ニーズ教育論△▽※	2 2 2		教職実践演習（幼稚園）△ 教職実践演習（小学校）▽	2 2	7科目 14単位修得	
	幼稚園					教育実習指導（初等）I △ 教育実習指導（初等）II ▽ 教育実習（初等）I △▽	1 1 2	教育実習（初等）II △▽	2	4科目 6単位修得
	小学校	外国語▽	2	外国語の指導法▽	2	社会▽ 理科▽ 家庭▽ 社会科指導法▽ 理科指導法▽ 家庭科指導法▽	2 2 2 2 2 2			8科目 16単位 修得
修得単位	54 単位		60 単位		60 単位		32 単位		206単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) ☆（保育士資格 必修）、□（社会福祉士受験資格 必修）、*（教職課程共通 必修 ☆ 選択）、△（幼稚園教諭 必修 ▲ 選択）、▽（小学校教諭 必修 ▼ 選択）、●（特別支援学校教諭 必修）、○（養護教諭教諭 必修 ◎ 選択）、◆（社会教育主事資格 ◆ 必修 ※ 選択）、の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「VII. 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 保育士資格取得のためには、保育実習 II・IIIのいずれか、ならびに保育実習指導 II・IIIのいずれかを選択必修のこと。

8. <<保育児童学科>>【子ども福祉コース】（保育士資格＋社会福祉士受験資格 モデル）

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考	
総合教育科目	基礎教 育科目	保育児童学概論 人権教育▲▼	2 2	保育児童基礎演習☆	2				3科目 6単位必修	
	健康教 育科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位必修	
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語 I ☆* 情報処理演習 I ☆*	2 4						2科目 6単位必修	
	教養教育科目	社会福祉入門☆□ 文章表現☆ 法学（憲法）☆* 心理学概論□ 人体の構造と機能及び疾病□ 社会学概論□ 教養基礎演習 I	2 2 2 2 2 2 2						4科目 8単位必修 を含む 7科目 14単位修得	
	キャリア 開発 教育科目	保育キャリア基礎演習☆	2	保育キャリア応用演習☆	4	保育キャリア展開演習☆ 社会福祉士養成演習 I □	4 2	保育キャリア実践演習☆ 社会福祉士養成演習 II □	4 4	4科目14単位 必修を含む 6科目20単位 修得
	小計	28 単位		6 単位		6 単位		8 単位		48単位
専門教育科目	専門基礎科 目	児童・家庭福祉論□☆※ 教育学概論☆△▽	2 2	社会福祉☆ 教育心理学△▽	2 2				4科目 8単位必修	
	児童の理解と発達支援 専門科目Ⅰ	保育者論☆△ 保育の心理学☆	2 2	保育原理☆ 社会的養護 I ☆ 保育の心理学 II ☆ 子どもの保健☆ 子どもの保健と安全☆ 乳児保育 I ☆ 障害児療育☆▲▼	2 2 2 2 2 2 2	子ども家庭支援論☆ 子ども家庭支援の心理学☆ 子どもの食と栄養☆○ 児童・家庭福祉論 II ☆ 臨床心理学☆○	2 2 2 2 2	14科目 28単位必修		
	保育の内容・方法 専門科目Ⅱ	保育内容（表現）☆△ 保育内容（健康）☆△ 音楽☆△▽ 図画工作 I ☆△▽ 幼児体育☆△▽ 音楽実践演習☆	2 2 2 2 2 2	社会的養護 II ☆ 保育内容（言葉）☆△ 保育内容総論☆△ 音楽 II ☆▲▼ 図画工作 II ☆▲▼ 音楽実践演習 II 幼児理解☆△	2 2 2 2 2 2 2	保育内容（人間関係）☆△ 保育内容（環境）☆△ 保育カリキュラム論☆△ 子育て支援☆ 乳児保育 II ☆ 音楽 III ☆	2 2 2 2 2 2	15科目30単位 必修を含む 21科目 42単位修得		
	専門展開科目			保育実習指導 I ☆ 保育実習 I（保育所）☆	2 2	保育実習 I（施設）☆ 社会保障論□	2 4	保育実習指導 II ☆ 注3) 保育実習 II（保育所）☆注3) 保育実践演習☆	2 2 2	保育士 6科目12単位修得 （☆印） 合計 16単位修得
社会福祉学科科目	高齢者福祉論□ ソーシャルワークの基盤と専門職□ ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）□ 障害者福祉論□ ソーシャルワーク演習 I □ ソーシャルワーク演習 II □ 保健医療□	2 2 2 2 2 2 2	社会福祉原論□ ソーシャルワークの理論と方法 I □ ソーシャルワークの理論と方法 II □ 公的扶助論□ 権利擁護と成年後見□ 地域福祉論※□ ソーシャルワーク演習 III □ ソーシャルワーク実習指導 I □ ソーシャルワーク実習指導 II □ 社会調査法□	4 2 2 2 2 2 2 2 2 2	社会福祉運営管理論□ 更生保護□ ソーシャルワーク演習 IV □ ソーシャルワーク演習 V □ ソーシャルワーク実習指導 III □ ソーシャルワーク実習□	2 2 2 2 2 2 2 2 2	23科目 58単位 修得			
修得単位	50 単位		58 単位		58 単位		34 単位		200単位	

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。
 注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。☆（保育士資格 ☆必修）、□（社会福祉士受験資格 必修）、*（教職課程共通 ☆必修 ※選択）、△（幼稚園教諭 △必修 ▲選択）、▽（小学校教諭 ▽必修 ▼選択）、●（特別支援学校教諭 必修）、○（養護教諭教諭 ○必修 ◎選択）、◆（社会教育主事資格 ◆必修 ※選択）、の印が付けられた科目は、資格・免許取得に関する科目。詳細は、「VII 資格取得の方法について」を参照すること。
 注3) 保育士資格取得のためには、保育実習Ⅱ・Ⅲのいずれか、ならびに保育実習指導Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択必修のこと。
 注4) 社会福祉士の国家試験を受験する学生は、「社会福祉士養成演習Ⅰ・Ⅱ」を必ず履修すること。

9. ≪保育児童学科≫【子ども発達心理コース】（保育士資格モデル）

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	保育児童学概論 人権教育 ▲▼	2 2	保育児童基礎演習☆	2				3科目 6単位必修
	健康教育 科目	健康・スポーツ☆*	2						1科目 2単位必修
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語 I ☆* 情報処理演習 I ☆*	2 4						2科目 6単位必修
	教養教育科目	社会福祉入門☆□ 文章表現☆ 法学（憲法）☆* 心理学概論□ 教養基礎演習 I	2 2 2 2 2						4科目8単位必修を含む5科目 10単位修得
	キャリア開発 教育科目	保育キャリア基礎演習☆	2	保育キャリア応用演習☆	4	保育キャリア展開演習☆	4	保育キャリア実践演習☆	4
小計	24 単位		6 単位		4 単位		4 単位		38単位
専門教育科目	専門基礎 科目	児童・家庭福祉論☆□※ 教育学概論☆△▽	2 2	社会福祉☆ 教育心理学△▽	2 2				4科目 8単位必修
	専門科目Ⅰ	保育者論☆△ 保育の心理学☆	2 2	保育原理☆ 社会的養護 I ☆ 保育の心理学Ⅱ☆ 子どもの保健☆ 子どもの健康と安全☆ 乳児保育 I ☆ 障害児療育☆▲▼	2 2 2 2 2 2 2	子ども家庭支援論☆ 子ども家庭支援の心理学☆ 子どもの食と栄養☆○ 児童・家庭福祉論Ⅱ☆ 臨床心理学☆○	2 2 2 2 2	14科目 28単位必修	
	専門科目Ⅱ	保育内容（表現）☆△ 保育内容（健康）☆△ 音楽☆△▽ 図画工作 I ☆△▽ 幼児体育☆△▽ 音楽実践演習☆	2 2 2 2 2 2	社会的養護Ⅱ☆ 保育内容（言葉）☆△ 保育内容総論☆△ 音楽Ⅱ☆▲▼ 図画工作Ⅱ☆▲▼ 音楽実践演習Ⅱ 幼児理解☆△	2 2 2 2 2 2 2	保育内容（人間関係）☆△ 保育内容（環境）☆△ 保育カリキュラム論☆△ 子育て支援☆ 乳児保育Ⅱ☆ 音楽Ⅲ☆ 家族心理学 障害児・者の心理 発達相談	2 2 2 2 2 2 2 2 2	15科目30単位 必修を含む 24科目 48単位修得	
	専門展開科目			保育実習指導Ⅰ☆ 保育実習Ⅰ（保育所）☆	2 2	保育実習Ⅰ（施設）☆	2	保育実習指導Ⅱ☆注3) 保育実習Ⅱ（保育所）☆注3) 保育実践演習☆	2 2 2
修得単位	44 単位		42 単位		34 単位		14 単位		134単位

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。☆（保育士資格 ☆必修）、□（社会福祉士受験資格 必修）、*（教職課程共通 ☆必修 ※選択）、△（幼稚園教諭 △必修 ▲選択）、▽（小学校教諭 ▽必修 ▼選択）、●（特別支援学校教諭 必修）、○（養護教諭教諭 ○必修 ◎選択）、◆（社会教育主事資格 ◆必修 ※選択）、の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ 資格取得の方法について」を参照すること。

注3) 保育士資格取得のためには、保育実習Ⅱ・Ⅲのいずれか、ならびに保育実習指導Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択必修のこと。